

第19回 福岡県小学生秋季陸上競技大会 競 技 注 意 事 項

[参加資格]

1. 福岡県内に本拠を置くクラブチームに所属する小学1～6年生であること。また、県内小学校に通学する、あるいは、県内在住の小学生に限る。さらに、福岡陸協登録を済ませ、福岡県陸協が発行するアスリートビブスを取得していること。
2. 一人2種目以内（リレーを除く） リレーの編成は、クラブ単位とし、1チーム6人以内（4年生以上男子3人、女子3人）であること。※大会要項を確認してください。
3. 小学校などの定期健康診断等で特に異常が認められなかった児童で、保護者が出場の同意した者

[競技方法]

1. 本大会は、2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則及び大会規則によって実施する。
2. 競技者の招集時刻は、次のとおり行う。

	招集開始時間	招集完了時間
トラック競技	競技開始30分前から	競技開始15分前まで
フィールド競技	競技開始50分前から	競技開始30分前まで

- ・各種目は、競技開始前の招集完了時刻前に、招集所で招集を受けなければ、出場を認めない。
 - ・リレーオーダー用紙は、招集完了1時間前までに提出完了すること。
3. 本大会は、トラック競技は、タイムレース決勝とする。跳躍、投てき競技は、試技を2回とする。
レーン順、試技順はプログラム記載通りとする。
 4. スタートは、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。スタートは同じ競技者が2回不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
 5. 競技に際してはオールウエザー用のスパイク又はシューズを使用すること。ただし、9mm以下とする。走高跳及びジャベボール投については、12mm以下とする。
 6. トラック競技は、タイムレース決勝とする。
 7. リレー競走におけるテークオーバーゾーンは30mである。
 8. 80mハードルは、スタートから第1ハードルまで13m、ハードルの高さ70cm、ハードル間7m、ハードル台数9台、最終ハードルからフィニッシュまで11mとする。
 9. 跳躍、投てき競技は、試技を2回とする。
 10. 走高跳（はさみ跳）は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。自分が申告した高さから、試技を開始し、2回続けて失敗した時点で終了とする。原則、80cmで練習し、85cmから競技を開始する。（はじめ5cmずつ高さを上げ、125cm以降は、3cmずつ高さを上げる。）
 11. ジャベボール投は、補助競技場のやり投ピットで行う。（投てき角度もやり同様とする）
なお、助走距離は15m以内とする。
 12. 3位以内は、表彰対象として、メダルと賞状を発行する。表彰式を実施する予定。
 13. 選手は競技する者以外は、トラック及びフィールド内に立ち入ることを禁止する。
（ただし、低学年種目のみ各クラブ1名を可能とするので受付時に申し出る。）
 14. 個人情報の取り扱いについて
個人情報については、日本陸連個人情報保護方針に基づいて取り扱う。